

2019

7/6 土

8/25 日

歴

史

たまたまやま こふんぐん
玉手山古墳群
舞 台

市民歴史大学「歴史舞台・玉手山」(定員90名)

●7月15日(月) 13:30~15:00

青木 敬氏 (國學院大學 准教授)

『前方後円墳の墳丘・玉手山古墳群を中心に』

●8月12日(月) 13:30~15:00

岸本 直文氏 (大阪市立大学大学院 教授)

『玉手山古墳群と松岳山古墳』

館長と学ぶ大和川講座(定員70名)

●8月31日(土) 13:30~16:30

安村 俊史 (当館 館長)

『大和川付け替え学習への取り組み』
(講義と現地見学)

文化財講演会(定員70名)

●7月27日(土) 13:00~16:00

天野 末喜氏 (奈良大学 非常勤講師)

『古市古墳群成立の契機
-津堂城山古墳の被葬者をめぐって-』

今尾 文昭氏 (関西大学 非常勤講師)

『山辺、磯城の大古墳群と「河内」』

●8月24日(土) 13:00~16:00

梅本 康広氏 (向日市埋蔵文化財センター)

『前期古墳研究の最前線
-玉手山と向日丘陵-』

廣瀬 覚氏 (奈良文化財研究所)

『古墳時代前期の古墳群形成と埴輪』

入館無料 月曜休館 9:30~17:00

(入館は16:30まで)

大阪府柏原市高井田 1598-1 電話 072-976-3430

JR 大和路線 高井田駅から徒歩約 5分

近鉄大阪線 河内国分駅から徒歩約 15分

※各講演会の会場は当館研修室、
申込・参加費不要です。



◀ 壺形埴輪 - 玉手山 9 号墳

小札 - 玉手山 3 号墳 ▶

【写真・保管：大阪市立大学日本史研究室】



歴史舞台

たまたまやま こふんどん 玉手山古墳群



▲ 滑石製合子 - 玉手山 7 号墳
【所蔵：関西大学文学部考古学研究室】

柏原市内の南西部にある玉手山には、10 数基の前方後円墳と円墳からなる玉手山古墳群が広がっています。古墳時代に入って間もなく古墳が造られ、約半世紀にわたって次々と古墳が誕生していきました。100m 級の前方後円墳が 3 基（1・3・7 号墳）あるなど、その数や規模から大阪府下で屈指の古墳群として知られています。

展示ではそれらの中心的な古墳に注目し、どのようにして古墳群が広がっていったのか、周辺の同時期の古墳ともあわせて考えてみたいと思います。

▲ 朝顔形埴輪 - 玉手山 1 号墳

【主な展示資料】

玉手山 1・3・7・9 号墳 - 壺形埴輪・円筒埴輪・楕円筒埴輪・土師器・石製品【当館】

玉手山 1・3・7 号墳 - 壺形埴輪・朝顔形埴輪・円筒埴輪・石製品【大阪市立大学日本史研究室】

玉手山 6・7・9 号墳 - 銅鏡・石製品・小札【関西大学文学部考古学研究室】

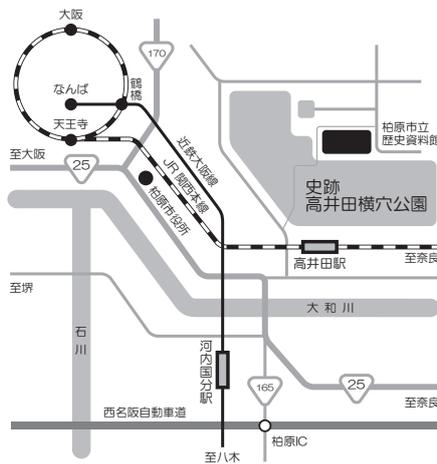
松岳山古墳 - 朝顔形埴輪・円筒埴輪・鱗付楕円筒埴輪【当館】

庭鳥塚古墳 - 銅鏡・筒形銅器・鉄鏃・勾玉・埴輪【羽曳野市教育委員会】

東殿塚古墳 - 朝顔形埴輪【天理市教育委員会】



▲ 三角縁神獸鏡（府指定文化財） - 庭鳥塚古墳
【写真・所蔵：羽曳野市教育委員会】



JR 大和路線「高井田駅」北へ 5 分
近鉄大阪線「河内国分駅」北へ 15 分



▲ 朝顔形埴輪 - 東殿塚古墳
【写真・所蔵：天理市教育委員会】